

令和4年11月28日

## 日本酒「ハレトケ」の新酒ができました

— 12月中旬から市内の酒屋や飲食店でお召し上がりいただけます —

燕市産酒米 100%の純米吟醸酒「ハレトケ」の今年の新酒が完成しました。この日本酒は、農商工連携で活動する団体「TSUBAME <sup>ツバメ</sup> × <sup>クロスアクションズ</sup> ACTIONS」が令和3年度に「燕市大河津分水通水 100周年記念品開発事業補助金」やクラウドファンディングを活用して誕生しました。今年は新たに「しぼりたて生」の一般販売が開始され、12月中旬から市内の酒屋や飲食店等でお召し上がりいただけます。また、「つばめ食べて応援キャンペーン」の応募賞品にもなっており、12月から当選者に順次発送されます。

### 【ハレトケの概要】

1. 名称の由来：ハレの日（おめでたい日）も、ケの日（日常の普通の日）も、ケカレの日（元気が枯れた日）も、ものづくりの町で働く皆さんにハレバレと楽しんでもらえるように思いが込められています。
2. コンセプト：甘くも辛くもなく、ちょうど良い加減で爛でも冷でも常温でも飲めるもので、ご家庭や飲食店で気軽に飲めるレギュラー酒
3. 使用酒米：五百万石（燕市産を100%使用）
4. 流通量：しぼりたて生 720ml（アルコール度数17度）500本  
火入れ 720ml（アルコール度数16度）800本
6. 販売日：しぼりたて生 12月中旬  
火入れ 2月中旬
5. 取扱店：市内の酒屋・飲食店等
7. その他：「つばめ食べて応援キャンペーン」賞品 200本



#### ※TSUBAME × ACTIONS（ツバメクロスアクションズ）

市内飲食店、農家、企業などの異業種同士が協働しながら、農業と工業が料理を通じて一つになる伝統的な燕独自の食文化を広く発信し、未来へとつなげていく活動を行っている団体

ハレトケ担当責任者：樋浦 幸彦 問い合わせ：080-1266-3996